

KAPLA(カプラ)

カプラは、白木でできた造型遊具です。簡単にいえば「積み木」なのですが、その造型表現の幅広さを考えると、「木製ブロック」と言い換えてもよいでしょう。一見すると単純な板切れです。ところが、形、寸法、仕上げ、素材、全てが計算されつくした「究極の板」なのです。イメージしたものを自由にカタチにできる「魔法の板」です。自分の身長より高く積み上げたタワー。それぞれが作った橋が、一本の道としてつながる瞬間は、心がつながる瞬間でもあります。創作活動から仲間づくりまで、一枚の板から無限の可能性が広がります。

※入所後の打合せは行いませんが、確認表の事前提出をお願いします。



活動のねらい・期待される効果

○カプラを造型素材にして、イメージしたものを自由に形にできる。

○仲間と楽しく親睦を図りながら造型表現し、協調性を育むことができる。

一斉実施可能人数	150人程度	活動季節・条件	通年・屋内
所要時間	1時間～3時間	実施場所	体育館・剣道場など
主な対象	幼児～		
指導について	職員による事前指導はありませんので、団体による自主運営で実施してください。		

活動の概略

基本的には自主活動、自由活動です。オーソドックスな流れとして、最初に基本的な作り方を指導します。次に積み上げた高さを競ったり、ナイアガラの滝をしたりして、カプラの扱いに慣れます。慣れてきたら自由な発想で、作品を作りましょう。

○最初に、カプラの基本的な使い方を説明します。

○次に、積み上げた高さを競ったり、橋を作って全員でつなげたりしてカプラの扱いに慣れます。その後は、自由な発想で作品を作りましょう(「KAPLA10」と呼ばれる、カプラの板10枚でできる造型にチャレンジしてもいいですね。)。最後に全員で「ナイアガラの滝」と呼ばれる壩を作って、カウントダウンに合わせて崩すと感動的です。

○全員でカプラを片付け木製箱に規則正しく収めます。振り返りをして感想を共有すると、ねらいがより深まります。

準備物

交流の家で貸し出しできる用具・材料

- カプラ(1箱 約1000枚 最大30箱)
- チャレンジカプラ10(10パターンの組み立て例)用紙
- ストップウォッチ
- 説明用大型パネル
- メジャー

利用者または団体で準備する用具・材料など

当日の動き

- (1) 貸出希望物品の受け取り
- (2) 活動
 - ①集合
 - ②会場準備
 - ③カプラの基本的な作り方説明
 - ④自由創作
 - ⑤振り返り、片付け
- (3) 貸出物品の返却

安全対策・環境への留意点

○裸足でカプラを踏まないようにするとともに、作品を壊さないようにするため、走り回ることは厳禁です。

○次に使う人のことを考えて、カプラを整頓してから木製箱に収めましょう。

※その他、諸注意については「KAPLA(カプラ)確認表」に記載の「活動時の諸注意」をご覧ください。